

2025年度そら組一泊研修旅行

世界遺産 五箇山・相倉合掌造集落と 紅葉の三方岩岳登山

(活動記録)

記録担当:4班

晴天の高槻駅前を出発したバスは、高槻 IC から名神高速道路、東海北陸自動車道を乗り継いで一路五箇山集落を目指しました。

一日目に訪ねた五箇山相倉合掌造り集落は 20 棟ほどの規模で 1995 年に世界文化遺産に登録され、今も人が住んでおられること。土地の長老から集落の歴史や生活の様子を伺い、懐かしい田畠や里山が続く素朴な山村の原風景に癒され、また厳しい自然と向き合ってきた先人たちの知恵と工夫に思いを巡らせました。五箇山荘の夕食の宴では、伝統の舞「こきりこ節」を鑑賞し、楽しい懇親会になりました。

二日目の三方岩岳(1,736m)は三つの大岩壁からなる雄々しい山で、見渡す山々の紅葉が素晴らしい、壮大な風景に圧倒されました。遙か雪化粧の白山を眺めながらの登山は感動的で、登山道に残った雪を踏みしめながら歩きました。

今年度の一泊研修は天候に恵まれ、紅葉の一番良い時期の山登りで、健脚組、ゆっくり組、見守り組共に記憶に残る二日間になりました。

【実施日】 2025年11月6日(木)～7日(金) 【天候】 晴れ 【参加人数】 58名

【行程】

1日目

高槻駅前(8:20)=新名神=養老SA=一宮JCT=東海北陸自動車道=ひるがの高原SA(昼食)=莊川 IC =五箇山 IC=五箇山相倉合掌集落=流刑小屋=五箇山荘(16:30)

2日目

五箇山荘(8:00)=国道156号=白山ホワイトロード=(三方岩岳駐車場) 9:30登山開始

健脚組…三方岩岳駐車場～分岐～三方岩岳～三方岩岳駐車場(37名)

ゆっくり組…三方岩岳駐車場～分岐～ふくべ谷上園地展望台～三方岩岳駐車場(18名)

三方岩岳駐車場(12:30)=白山ホワイトロード=白川郷 IC=東海北陸自動車道=ひるがの SA=新名神=多賀 SA=高槻駅前(18:00)

【一口感想メモ】

*錦秋の五箇山は美しくひっそり佇んでいて、都会に住む者にとり別世界に足を踏み入れたようでした。

三方岩岳では雪を纏った白山を間近にみることができ感激、天気にも恵まれ最高の一泊旅行でした。

*五箇山集落では合掌造りや厚い信仰、山深い豪雪地帯に住む人の知恵が良く理解できた。

*はじめて見た合掌造り集落、昔の人の知恵の素晴らしさを改めて感じました。

*五箇山展示館のご主人の話しさは興味深く、納得出来た。ゆっくり散策できたのもよかったです。

*相倉集落「勇助」では、実際に住んでいる住居で興味深いお話を聞き、見学も出来て大変よかったです。

*五箇山地方に伝わる日本最古の民謡こきりこ節と踊りに目を奪われました。夕食のセレモニーもよかったです。

*ゆっくりコース！ 雪解け道、足もとに不安を感じながらも、久しぶりの山ハイキングは素晴らしい。

ゴゼンタチバナ・ナナカマド・ノギラン・アリドウシ・シャクナゲ・イワナシ・イワカガミなどを観察しました。

*両脇にザラメのような雪を見ながら谷上園地展望台へ、白山が目の前に雄大な姿を見せてくれました。

今回の旅行のメインはステキでした。

*ホワイトロードの紅葉は素晴らしいでした。何といっても白山が見られて感動した。楽しい2日間でした。

*雪をかぶった美しい白山が見られてよかったです。泥にまみれながら苦労して三方岩岳に登った甲斐があった。

*三方岩岳は今まさに紅葉がピークを迎え、ブナ、カエデ、ナナカマドなどの紅葉に染まった山肌が美しく、山頂から見える、雪の白山など360°を望めるパノラマビューは圧巻でした。

